

最も高級で高額な
オークションブランド

 SHINWA ART AUCTION

2017年5月期
決算説明会資料



ver.712-6

シンワアートオークション株式会社
JASDAQ : 2437

1

2017年5月期
決算の状況

過去最高売上高更新

1

全社

大幅な増収・増益

営業利益・当期純利益

4期連続増収・2期連続増益

営業利益・当期純利益

売上高： 53.48億円（前期：38.9億円、対年比 37.2%増）

営業利益： 3.64億円（前期：3.5億円、対年比 2.3%増）

経常利益： 3.03億円（前期：3.3億円、対年比 8.7%減）

エーペック株式会社

2

エネルギー
関連事業

大幅な増収・大幅な増益

APEC
Asian Pacific Enlightening Corporation

売上高： 44.2億円（前期：27.1億円、対年比 62.9%増）

セグメント利益：4.7億円（前期： 2.6億円、対年比 78.0%増）

50kW級の低圧型太陽光発電施設：販売実績 **193**基 前期：101基（+92基）

3

増配 7円→7.2円

2017年5月期末配当

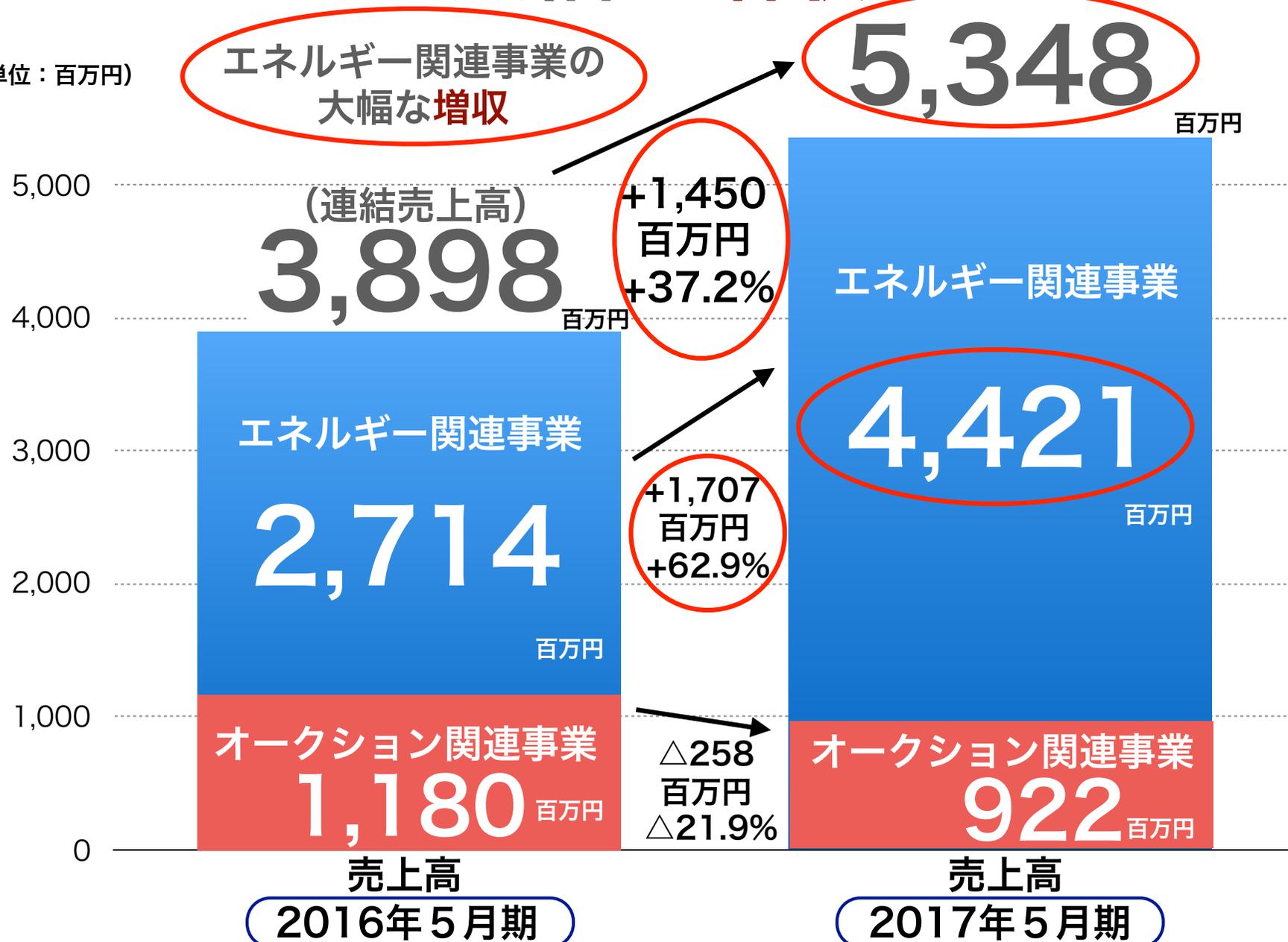
大幅な増収・増益

営業利益・当期純利益

(単位：百万円)	2016年5月期 実績		2017年5月期 実績		
	金額		金額	増減額	増減率
売上高	3,898	↗	5,348	1,450	37.2%
(セグメント売上高)					
オークション関連事業	1,180		922	△258	△21.9%
エネルギー関連事業	2,714		4,421	1,707	62.9%
売上総利益	1,264	↗	1,316	51	4.1%
販売費及び 一般管理費	908		951	42	4.7%
営業利益	356	↗	364	8	2.3%
(セグメント利益)					
オークション関連事業	89		△112	△201	-
エネルギー関連事業	269		479	210	78.0%
経常利益	332		303	△28	△8.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	164	↗	166	2	1.3%

大幅な増収 (連結売上高)

(単位：百万円)



エネルギー関連事業の
大幅な増収

5,348
百万円

(連結売上高)
3,898
百万円

+1,450
百万円
+37.2%

エネルギー関連事業

4,421
百万円

エネルギー関連事業
2,714
百万円

+1,707
百万円
+62.9%

オークション関連事業
1,180
百万円

△258
百万円
△21.9%

オークション関連事業
922
百万円

売上高

売上高

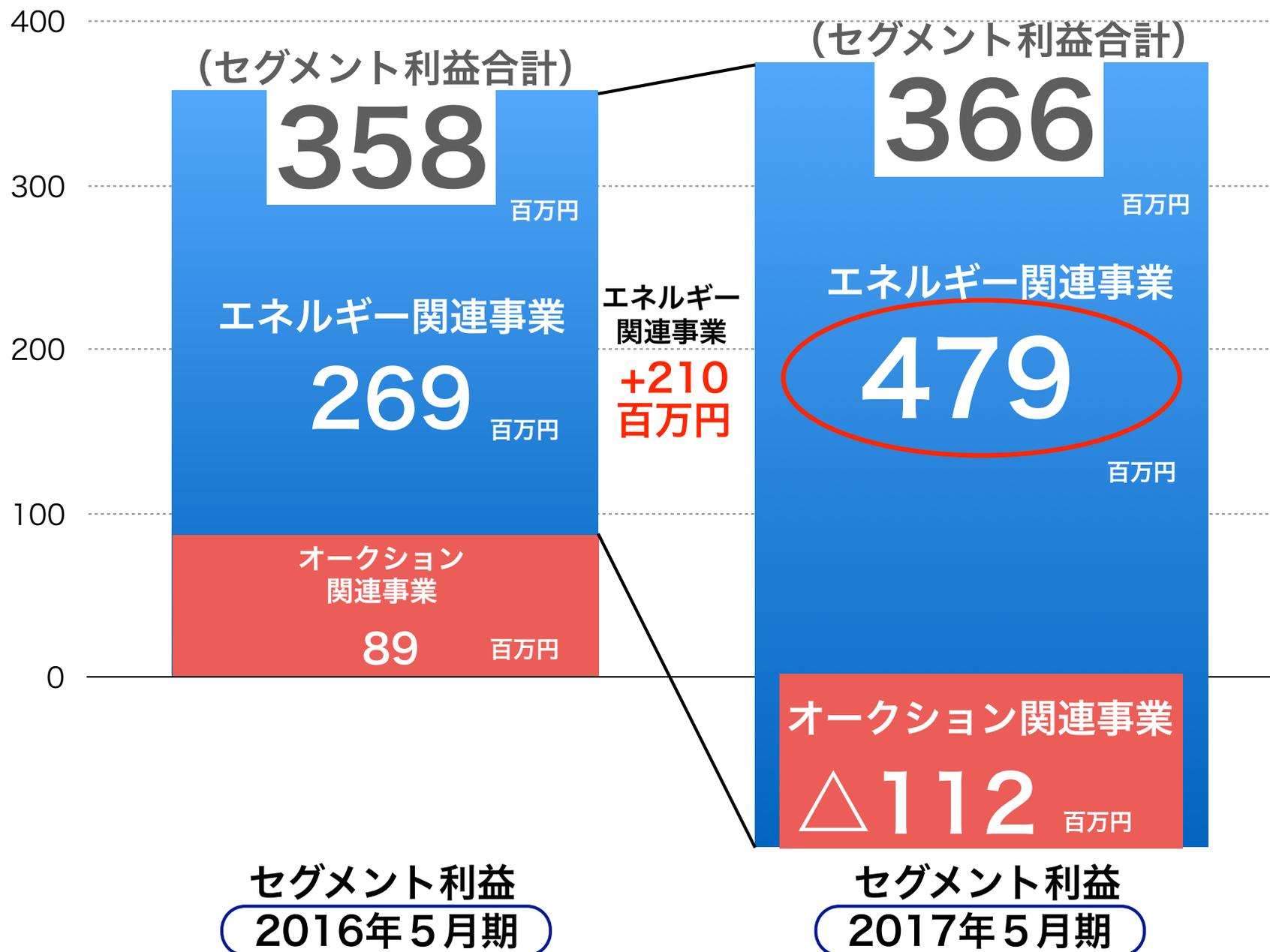
2016年5月期

2017年5月期

セグメント別 利益推移

増益

(単位：百万円)



オークション関連事業

取扱高： 2,994百万円 (前年比：△27.5%)
 売上高： 922百万円 (前年比：△21.9%)
 セグメント損失： △112百万円 (前年：+89百万円)

オークション開催： 28回
 (前年同期間：30回)

出品数： 7,583点
 (前年：8,150点)

単位：百万円	開催回数	取扱高 (前年比)	売上高 (前年比)	出品数	落札数 (落札点数)	落札率 %	平均落札 単価	E (注1)
近代美術オークション	6回	1,442 (△21.3%)	307 (△19.0%)	710 (+6.6%)	577 (+0.5%)	81.3	△21.9%	120.3%
近代陶芸オークション	4回 (-1)	328 (+2.4%)	68 (+2.1%)	908 (△5.3%)	862 (△4.6%)	94.9	+7.3% <small>古美術(2回)が貢献</small>	148.3%
近代美術PartII オークション	6回	226 (△34.1%)	53 (+33.9%)	1638 (△11.9%)	1,461 (△12.8%)	89.2	△24.4%	123.0%
その他オークション合計	12回	600 (△39.7%)	138 (△27.7%)	4,327	2,761	63.8	—	—
その他オークション ●Bags / Jewellery & Watchesオークション (5回) ●ワインオークション (3回) 前年同様に好調 ●西洋美術オークション (2回) ・戦後美術&コンテンポラリーアートオークション (2回)								
プライベートセール	—	325 (△42.4%)	288 (△28.8%)	—	—	—	—	—
その他	—	72 (△2.5%)	64 (+16.1%)	—	—	—	—	—
合計	28回 (-2)	2,994 (△27.5%)	922 (△21.9%)	—	—	—	—	—

注1：Eはエスティメイト下限合計額に対する落札価額伸び率平均

エネルギー関連事業

2017年5月期
販売実績

193基
(前期：101基)

大幅な増収増益

売上高： 4,421百万円 (前年比：62.9%増)
セグメント利益： 479百万円 (前年比：78.0%増)

要因

1) 50kW級の低圧型太陽光発電施設：販売実績193基 前期：101基 (+92基)

生産性向上設備投資促進税制の50%の特別償却を目的とした需要により販売数は優遇税制措置を受けられる期限の平成29年3月末まで順調に推移し、114基を販売。4月以降は、需要の伸び悩みを予想したが利回りに着目した需要が根強くあり、販売数が大幅増加。



2) 子会社保有の太陽光発電施設による売電事業

3) エネルギー関連事業の新たな収益の柱のひとつとなる事業を開発するべくマレーシアにおいてSHINWA APEC MALAYSIA SDN. BHD.を取得しPKS事業を開始

2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	累計
販売実績 64基	101基	193基	358基

貸借対照表 (BS)

(単位：百万円)

	2016年5月期	2017年5月期	増減額
流動資産合計	3,566	5,026	1,460
固定資産合計	392	1,405	1012
資産合計	3,959	6,432	2,473
流動負債合計	1,778	3,272	1493
固定負債合計	407	1,149	742
負債合計	2,186	4,421	2,235
株主資本合計	1,766	2,006	239
純資産合計	1,772	2,010	237
負債・純資産合計	3,959	6,432	2,473

キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

	2016年5月期	2017年5月期	増減額
	2015.6.1~ 2016.5.31	2016.6.1~ 2017.5.31	
営業活動CF	279	△1,550	△1,830
投資活動CF	△349	△1,253	△904
財務活動CF	377	2,134	1756
現金及び現金同等物の期末残高	1,277	606	△670

2

中期経営計画
進捗状況

中期経営計画進捗状況

アベノミクス追い風、デフレ脱却へ

25期 2013年6月～

収益拡大、成長軌道初年度

中期経営計画始動
新規事業収益化

- ・オークションプラットフォーム拡大開始
- ・積極的な資金調達

2014年5月期実績

売上：13.2億円
経常：1.22億円

29期 新年度 2017年6月～

ホールディング体制への移行

新事業構想・事業戦略

2018年5月期 見込み

売上：59.6億円
経常：3.74億円

追い風続く

26期 2014年6月～

実質的な連結収益力拡大

オークション好調
太陽光貢献

- ・美術品プラットフォーム拡大
- ・太陽光発電施設建設ラッシュ

2015年5月期実績

売上：29.4億円
経常：0.52億円

28期 2016年6月～

連結収益更に拡大へ

太陽光ラッシュ継続
医療ツーリズム実現化
保険商品販売開始

※A|A|A|A活動推進
2017年5月期 実績

売上：53.4億円
経常：3.03億円

27期 2015年6月～

連結収益拡大へ

アート市場活況
太陽光収穫期

- ・太陽光発電施設建設ラッシュ
- ・医療ツーリズム（新規）
- ・新たな安定事業の模索

折り返し
地点

27期 2015年6月～

連結収益拡大へ

- ・太陽光発電施設建設ラッシュ
- ・医療ツーリズム模索
- ・保険代理店事業参入

2016年5月期実績

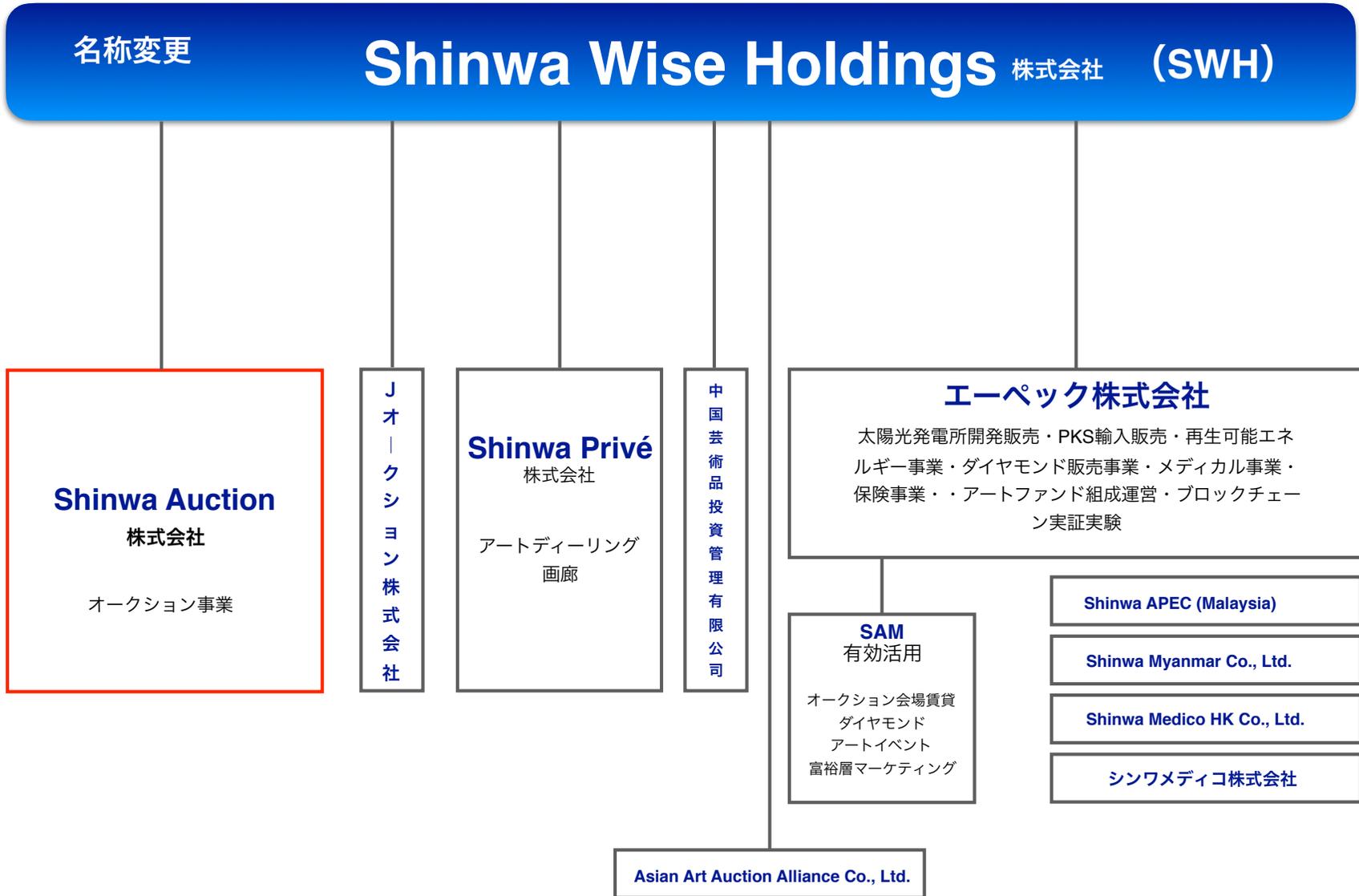
売上：38.9億円
経常：3.32億円

シンワ大革命

3

ホールディングス体制
新事業構想・事業戦略

新生 SWHグループ 構想



グループ事業戦略

アート から始まる
富裕層 向け

厳選されたプラットフォームの構築
セレクトサービスカンパニー

グループ事業戦略の根幹

「美術品は資産である」 (世界の常識)

日本近代美術再生プロジェクト

日本の美術プラットフォーム拡大へ

富裕層ネットワークを生かす

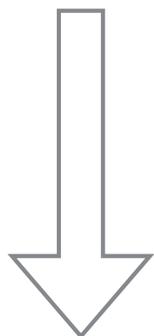
28年間培った富裕層ネットワークを事業展開
戦略子会社により富裕層関連事業へ積極展開

なぜ

日本の美術は、質が高いのに安すぎる

日本近代美術再生プロジェクト

なのか



施策

質の高い日本美術

世界の頂点の質

追い風

アベノミクスによる底値からの脱出

日本美術の再評価

歴史に残る近代美術

日本人としての使命感

日本のアートは日本人が語り継ぐ

資本力・経験・ネットワークで日本近代美術を再生
日本に安定的な美術市場のプラットフォームを創る
オークション事業の収益力強化

日本近代美術の盟主として、日本近代美術の価値付け、向上、維持に責任を持つ
年間市場規模 最低1000億円を達成するために注力
プライベートセールなどで収益を高めつつ、日本近代美術市場を下支えする
芸術的価値及び経済的価値の向上に寄与する啓蒙活動を継続する

10年後の近代美術プラットフォーム

日本美術オークション市場
1500億円

10倍

純資産：150億円
経常利益：50億円

日本美術オークション市場
150億円

純資産：16億円

2016年

2023年

SWHグループ富裕層事業相関図

オークションから派生する富裕層ビジネスへのプロセス



シンワアートミュージアム運営・管理

オークション 事業

オークション
開催

画廊事業

Shinwa Privé

画廊事業

アート
ディーリング

Wealth Management

海外不動産紹介
(斡旋)

資産としての
ダイヤモンド事業

イベント企画・運営

支援作家個展

文化イベント企画

パーティ企画

文化支援・文化情報発信活動

アーティスト支援

ミャンマーアーティスト
発掘・支援

東南アジアアーティスト
発掘・支援

日本作家
発掘・紹介

アーティスト
作品コレクション

情報発信

アート文化情報発信
日本コンテンポラリーアート情報
定期配信

海外アート情報配信
(メディア)
フェイスブック・インスタグラ
ム・ウェブサイトへリンク

シンワ-エーペック
Youtube チャンネル
日本近代美術講座
オークション見どころ解説

協賛

文化イベント協賛

(実績)
東京藝術大学大学院美術研究科
文化財保存学保存修復彫刻研究室
協賛
東京大学Kaguya
プロジェクト協賛

富裕層ビジネスから派生する新たな展開

PKSバイオマス事業

ウェラブル
ウォッチ事業

アートファンド

ミャンマー事業

ブロックチェーンへの取り組み

フィスコ
仮想通貨取引所
出資完了

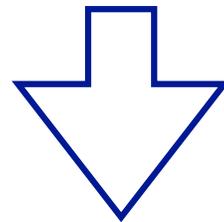
美術品認証
ブロックチェーン化
への参画

美術品取引
ブロックチェーン
スマートコントラクト
プラットフォームの開発

富裕層ウェブプラットフォームの構築

Shinwa High Net Worth

SHNW.com



富裕層向け情報配信プラットフォームの構築

4

2018年5月期
業績見込み

2018年5月期
見込み

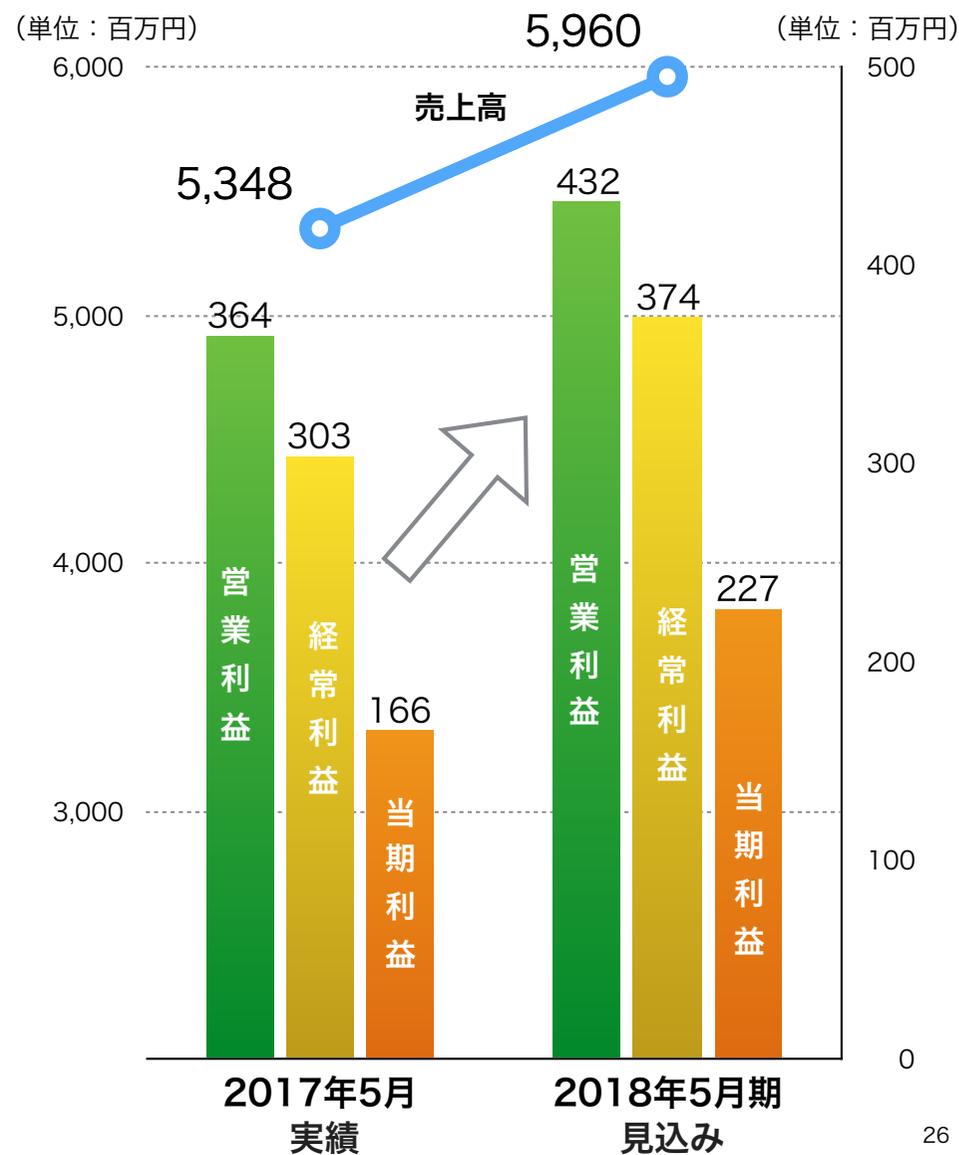
SHINWA ART AUCTION

大幅な增收増益 予想

(単位：百万円)

	2017年5月期 実績	2018年5月期 見込み		
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	5,348	5,960	612	11.5%
営業利益	364	432	68	18.6%
経常利益	303	374	71	23.5%
親会社に帰属する 当期純利益	166	227	61	37.0%

(単位：百万円)



お問い合わせ先

シンワアートオークション株式会社

経理部

03-3569-0030

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。